

インターネットバンキングシステムのセキュリティについて

1．ご契約先IDでお客様を特定

ご契約先IDとは、本サービスをご利用の都度、確認させていただく11桁の番号です。口座番号とは別のお客様固有の番号であり、この番号によりお客様を特定いたします。

2．複数の暗証番号を確認

本サービスをご利用いただく際には、お取引の内容に応じて、以下の暗証番号を入力していただき認証を行います。

- ・ログインパスワード
- ・確認用パスワード（可変パスワード）

3．256ビットSSLに対応している暗号通信方式を採用

SSLとは、インターネット上でデータ通信を行う際に利用される暗号通信方法の1つです。本サービスでは、そのなかでも、現時点でもっとも解読が困難といわれている256ビットに対応したSSL方式を採用しておりますので、インターネット上でのお客様との情報のやりとりは安全に行われます。

なお、Windows XPにおいては、SSLが機能しない脆弱性が指摘されているのでご注意ください。

4．ログインパスワードの設定が可能

本サービスをご利用いただく場合、6～12桁の英数字からなるログインパスワードを、お客様ご自身で設定していただきます。

また、設定されたログインパスワードはお客様のご希望により、いつでも変更していただくことが可能です。

5．自動終了方式を採用

一定時間以上、端末の操作をされずに放置されると、自動的にシステムを終了させていただく「自動終了方式」を採用しています。

6．EVSSLサーバ証明書を採用

「Internet Explorer 8.0」等の高セキュリティのブラウザからインターネットバンキングのログイン画面へアクセスした際に、ブラウザのアドレスバーが緑に変わり、フィッシングサイトとの判別が視覚的にできるようになります。

7. セキュアメールの採用

Eメールに電子証明書を利用した電子署名を付与します。(セキュアメールIDを導入。)メールの送信元の実在性、および電子メールの内容が通信途中で改ざんされていないことの確認ができ、フィッシング対策として有効です。

以 上